

つなぐ

第54回

かざはや楽市



6月8日(日)、北条地区まちづくり協議会主催イベント「かざはや楽市」が開催されました。2年前から、駅前商店連盟や近隣の「EKINONEKI」、「PUBLIC HOUSE はま」など、若い人のアイデアを取り入れながら、共同で開催されています。

毎月、開催に向けた企画会議が行われており、今回は、地元北条地区の出店者による30余りの飲食・物販ブースのほか、聖カタリナ大学健康スポーツ学科による子供遊びブースや、南商事による骨密度測定、アトムグループの「おいでやちんどん」による路上パフォーマンスなど、新たな企画もありました。

また、コロナ禍の影響により中断していた、2012年に北条高校の生徒が開発した「じゃろつけ」(コロツケ×じゃこ天)が、同校生徒らの協力により復活し、「EKINONEKI」で製造・販売され、好評を博しました。

さらに、梅雨空の中、1万円の図書カードが当たる「北条の謎を探れ」のクイズラリーや、北条愛児園での特設ステージでは、北条高校吹奏楽部をはじめ、愛児園の園児や地元のおやじバンド、ダンススクール生徒による音楽・ダンスイベントなどで盛り上がり、楽しい一日となりました。

年2回、JR伊予北条駅前で開催されており、次回は、12月7日(日)の予定です。

くわばら来てみんな祭

桑原地区

6月15日(日)、畑寺福祉センターで、桑原地区まちづくり協議会主催イベント「くわばら来てみんな祭」が開催されました。

屋外のフードコーナーには、まちづくり学生部・青壮年部、社会福祉法人きらりの森が出店し、大行列ができる賑わいぶりでした。キッズコーナーでは、まちづくり体育活動部、くわばらジェンヌ、松山東雲女子大学・短期大学による出店や、おもちゃドクターによるおもちゃ病院などに、訪れた多くの子供たちが夢中になっていました。

その他にも、獅子舞演技、お茶席コーナー、白バイ・パトカー・起震車の乗車体験、カレーの炊出しが大好評となった防災コーナーなど、沢山の企画が催され、昨年度に引き続き、活気溢れるイベントとなりました。



高浜地区

高浜歴史ウォーキング



7月12日(土)、高浜地区まちづくり協議会主催のウォーキングツアーが開催されました。早朝の涼しい時間帯から、高浜地区の南エリア約2kmを2時間かけ、地区内の史跡など6か所を巡りました。

ゴールの港山城跡が位置する港山町には、半径500mの範囲に多くの史跡が残っており、詳しい解説&クイズを行いながら、楽しく地域を歩くことができました。港山城跡に登った参加者からは「初めて登ったけど、景色がすばらしい」「解説やクイズもあり楽しかった」との声が聞かれました。

鍵谷祭

垣生地区

5月28日(水)、伊予絃の創始者である、鍵谷力さんの功績を偲ぶ、鍵谷祭(161忌祭)が垣生公民館などで開催されました。

開催に伴い、垣生小学校では、3年生の皆さんが綿花の種つけに挑戦、垣生中学校では藍染め体験を行うなど、伊予絃について学ぶワークショップが開催され、垣生地区まちづくり協議会の有志の皆さんが、お手伝いとして参加しました。

当日は、垣生中学校の皆さんによる藍染め作品が展示されたほか、藍染め体験や子ども腕相撲大会などの企画に、多くの親子連れが参加していました。



「まちづくり協議会×大学生」取組紹介

令和7年度から笠松コミュニティ・アドバイザーにご協力いただき、新たな取り組みとして「インターンシップ・実習」を開始しました。受入希望のあった、まちづくり協議会のプログラムのうち、8件が実現・稼働中です！Facebookで詳しく紹介していますので、是非ご覧ください。

河野地区 フリマルシェ



河野地区まちづくり協議会主催「第13回河野フリマルシェ」でレモネードのお店を初出店し、完売することができました。

味酒地区 かやまち夜市



味酒地区萱町商店街の2回の夜市に、梅スカッシュ・くじ引き・桃スムージー等を出店し、子供達にも楽しんでもらえました。

新玉地区 トワイライト新玉



自分達で手摘みした桃を使った桃スムージー、レモネードのお店を出店し、行列の絶えない人気店となりました。

進行中の取組も…

生石地区 / 垣生山の道標製作



既存の道標が古くなったため、現地調査を行い、新デザインで作製予定！

潮見地区 / 子ども食堂



子ども食堂の開催に向け、他地区へ視察に行き、コンセプトや運営方法等を協議中！

素鷺地区 / 盆踊り出店
グルメマップ作り



拓南通りグルメマップを作製しました。さらに、盆踊りでのブース出店も予定！

令和7年度 事務局連絡会



7月26日(土)、青少年センターで、令和7年度事務局連絡会を開催しました。21地区、32名のまちづくり協議会関係者が出席し、人材発掘・育成やデジタル化などについて、各地区の事例を交えながら、活発な意見交換が行われました。最後に、若松進一コミュニティ・アドバイザーより講評をいただきました。



若松アドバイザー

みんなが知恵を出し合って、「私たちのまちは私たちの手で」を合言葉に、より良いまちを作っていきましょう。

第45回 まちづくりで輝く人

地域で活躍している人を紹介します



生石地区まちづくり協議会
事務局長 向井 かおりさん

♡自己紹介♡

趣味・特技
宝塚歌劇を見る
こと、「彩風咲奈」
さんの推し活！
自作の野菜や果
物で漬物やジャム
作り

大学生と協働する中で、印象に残ったこと

地区の里山と一緒に登った際に、大学生の方の反応が新鮮で、改めて自分の地区の価値を見直す機会を持つことが出来ました。

まち協の活動をしていて良かったこと

地区をより良くするためのアイデアを出し、やりたい活動を計画して、実施出来ることが面白いです。地区の方との絆が広がり豊かになることに、やりがいを感じます。

今後の抱負・目標を教えてください。

より多くの地区の方々が、楽しみながら参加して頂けるような魅力ある地域活動を実施して、地区の絆を広げていけたら良いなと思います。

地域コミュニティアプリ『ピアッザ』

身近な地域のイベントや暮らしに関する情報交換などを通じて、地域密着型のコミュニケーションを促進するアプリです。地域の掲示板としても活用いただけます。



松山市 HP にて詳細を掲載しています。二次元コードを読み取ってチェック！

HP : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/tikudayori.html>

Facebook : <https://www.facebook.com/machijoho>

発行 : 松山市役所 まちづくり推進課

TEL:(089)948-6963

FAX:(089)934-1821



ホームページ



Facebook

<設立状況(R7.8.1) 全41地区中>

まちづくり協議会 31(33地区)

まちづくり協議会準備会 0(0地区)



幸せになろう。
松山市
MATSUYAMA CITY